

公表: 令和元年7月

事業所名 放課後等デイサービス 虹の丘

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	学習室、プレイルーム、エスケープルームを設置しています。エスケープルームはありますが、クールダウンができる小部屋があると安心できます。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	適切に配置しています。一対一で付く必要がある利用者さんが多い日は、工夫が必要です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	車椅子が入れるトイレが設置してあります。広々と使えるように物の配置を工夫するようにしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	0	毎日の朝礼で必ず話し合っています。内容を記録に残し、全職員がPDCAサイクルを把握できるように努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	評価を受け意向を把握しています。職員全員が把握し、今後の改善に繋げていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2	ホームページに公表されています。事業所の会報にも載せて、たくさんの方に知ってもらえるように努めます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	9	オープンしたばかりでまだ第三者評価を行っていません。今後行う予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	社内研修、県等からの研修を確保しています。研修報告の時間を作っているが、職員に浸透することが課題です。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	保護者との面談を大切に、作成しています。ニーズを抽出する技量をさらに付けていきたいと思えます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	アセスメントツールを使用して行動の状況を把握するように努めています。児童発達支援管理責任者のみが把握しているため、他の職員のアセスメントを知る必要があると思えます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	職員全員で立案しています。どんな活動を行うと子どもたちが楽しめるか常に考えていきたいと思えます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	毎日反省をし、ステップアップをするように工夫しています。子どもたちに合った活動、あきない活動を増やしていきたいと思えます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1	長期休暇は午前と午後で分けて活動を行っています。課題を子どもたちに合わせて考えていく力をさらに付けたいと思えます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	状況に合わせて、個別活動と集団活動と組み合わせています。専門性の高い職員がいるため、ソーシャルスキルなど個別に対応する時間を作りたいと考えています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	毎日必ず朝礼を行い、子どもの様子や対応など共通理解を図っています。今後チームプレイができるように職員全員で打ち合わせを大切にしていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	気づいたことを話し、共有するように心がけています。必要な情報は全員が確認できるように工夫する必要があります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	行動の気づきや支援した時の様子を記録し次につなげるようにしています。記録を振り返る時間を取るように今後も続けていきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っています。相談支援センターとのモニタリングは児童発達支援管理責任者が行っているため他の職員も入って行うようにしていきたいと思えます。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9	0	ガイドラインに基づいて活動を組み合わせています。利用している子どもたちの発達に合わせて活動を組み合わせるようさらに工夫します。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	児童発達支援管理責任者が出席しています。知りえた情報で必要な事は職員に伝えるように心がけています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	0	各学校と連絡を取り必要な情報を共有しています。送迎の際に、学校での様子を聞くことができるようにしていきたいと思えます。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	6	特別な場合は行う予定です。認定こども園の児童発達支援への連絡は行っているが、実際にまだ情報共有ができていないため、今後実施していきたいです。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	8	まだ卒業したお子さんがいないため、今後繋げていけるように情報を整理していきたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	県や市が行う研修に参加し、助言を頂いています。全職員が参加してくことを心掛けたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	8	児童館で遊ばせて頂く機会がありました。時間を見つけて、地域の子どもたちと関わることができるよう工夫していきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	9	0	市で行われている児童部会に年4回参加しています。児童部会で得た情報を職員に伝えるようにします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	連絡帳や送迎時にお子さんの様子を伝えるようにしています。課題面をプラスとして捉えてもらえるような言葉がけを考えていき、信頼関係を作ることができるようにしていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	ペアレントトレーニングの機会は設けてあります。参加人数を増やしていくよう声をかけていきたいと思います。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	契約時に重要事項で説明しています。内容を分かりやすい言葉で説明するようになっていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	保護者のお話をしっかり聞き、助言・支援を行っています。たくさんの保護者の方の相談が受けられるように開かれた事業所にしていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	9	保護者同士の繋がりができるように考えています。違う学校の子どもたちなので、保護者同士の繋がりを深める事が出来るように設定していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	保護者の方にすぐに連絡を取り、対処するようにしています。すぐに対応できるように全職員で体制を整えていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	敵的に新聞を発行しています。今後も続けて、情報を発信していきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	厳重に保管し注意しています。今後も続けて、気を付けていきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	個人に合わせて対応をしています。必要があれば、市の情報伝達を利用していきたいと思います。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	2	夏祭りを行っています。たくさんの方に参加して頂けるよう声をかけてきたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	マニュアルを作成しています。職員の周知はできていますが、保護者の方の周知は不十分な面があるため、周知の仕方を考えていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	定期的に命を守る訓練を行っています。地域の避難所へ実際に行ってみるなど今後検討していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	虐待研修を行っています。研修を活かし職員のステップアップが課題です。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	身体拘束を必要とする利用者さんはいません。今後必要な事が出来た場合は、説明責任等を果たしたいと思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	医師の指示書を保護者から頂き、対応をしています。アレルギーのお子さんにはおやつを持参して頂いているため、間違えないように気を付けていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	毎日必ず記入し、共有しています。大きな事例にならないように気付きを必ず見つけるように対応していきます。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和元年7月

事業所名 放課後等デイサービス虹の丘

	チェック項目	実数			割合	
		はい	いいえ	合計	はい	いいえ
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	9	78%	22%
	2 職員の配置数は適切であるか	9	0	9	100%	0%
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	9	100%	0%
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	0	9	100%	0%
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	9	78%	22%
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2	9	78%	22%
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	9	9	0%	100%
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	9	100%	0%
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	9	100%	0%
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	9	89%	11%
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	9	100%	0%
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	9	100%	0%
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1	9	89%	11%
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	9	89%	11%
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	9	100%	0%
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	9	100%	0%
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	9	100%	0%
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	9	100%	0%
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	9	0	9	100%	0%	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	9	100%	0%	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	0	9	100%	0%
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	0	0%	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	6	9	33%	67%
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	8	8	0%	100%
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	9	100%	0%
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	8	9	11%	89%
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	9	0	9	100%	0%
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	9	100%	0%
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	9	89%	11%
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	9	100%	0%
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	9	100%	0%
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	9	9	0%	100%
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	9	100%	0%
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	9	100%	0%
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	9	100%	0%
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	9	100%	0%
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	2	9	78%	22%
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	9	100%	0%
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	9	100%	0%
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	9	100%	0%
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	9	100%	0%
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	9	100%	0%
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	9	100%	0%